



餅月あんこの



vol. 20

# ポストペットDays

餅月あんこのプロフィール

「法に触れない」をなるべくモットーに生きている(当たり前だが)22歳漫画家。そのため、CD-Rを買っても、違法コピーとかは一切せずに自分ちの猫の写真とかAVIムービー(超重い)とかをせっせと焼いているつましい毎日。どうぶつ占いはこじか。

## 「ポストペットは硬派アイテム!」

ミッピミッピ! 初期ペットのうちでは非常にミッピびいきの餅月あんこです。愛用のVAIO C1にはミッピのシールが貼ってあるよ。あと、「新宿 MOMO色ジャック」のときにルミネに出現した Post Pet Retail Store で、ミッピのヌイグルミもゲットしましたもん!

で、そんなワタシの待望のグッズが、なんかいつの間にか発売されていた! 不覚! それはオーダーで自分のメールアドレスを入れてもらえる『ポストペットEメールオーダースタンプ』! どうやら初期4ペットが発売されてた模様。そんなわけで、さっそくゲットしてみたいと思います。やっぱり、名刺とかの裏にポストペットのアドレスをポンッと押していきたいですな。

さて、先日アミーゴのカルメン伊藤嬢と一緒に、ポストペットの原案マンであるところの八谷和彦さんの最近やってたすごいプロジェクト(きつというんなことを並行してやっているのだと思う)のひとつ、「エアボード」の公開実験に行ってみました。しかも幸か不幸か1回目にかんばしくない実験結果だったということで、リベンジマッチがおこなわれて、その両方ともワシと一緒に行ってきました!

「エアボード」っつーのは映画「バック・トゥー・ザ・フューチャー」のエアボードで、あたし

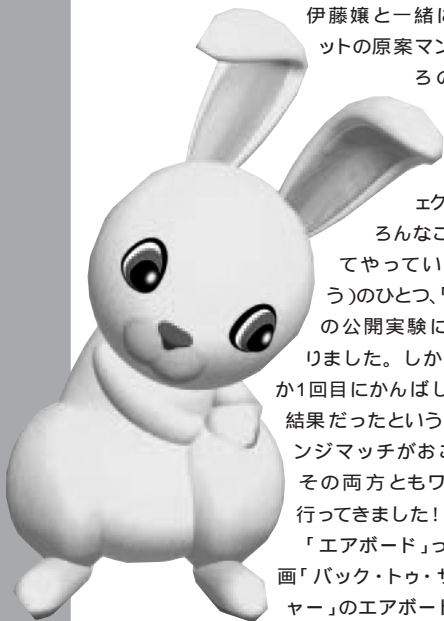
が解説するよりは八谷さんのページ **Jump** を見ていただくのが早いでしょう。

なんかその会場に行くまでの電車の中で、モモのストラップをつけたカワイイ中学生ぐらいの男の子を発見! ポストペット&八谷さんファンと思われるんだかスゴイ!! ポストペットで八谷さんを知ってファンになった人ってけっこういるんだろうなあ。

そして会場内は予想通りオシャレなボーイズエンドガールズでごった返していました。それで、1日目のとき、前日にこの「エアボード見に行くんだよー」って話をしたら、よくわからんけどとりあえず来てみたというアンチオシャレ・マイ理系ガイフレンズ(でもプログラム幸喜さんの後輩)は、「エアボードとかってもっとメカ好きなマニア理系男子ばかりだと思ったらぜんぜん違う!」と驚いていたので思ったんだけど、たしかにそうかもしれないね。

そして彼らはいままでポストペットを使ってはいたのだけど、アホなので、「ポストペット=ギャルゲッチューアイテム」という男子的ミーハーなイメージを抱いていた様子。なのですが、幸喜さんが自分らの先輩と知ったのと(これで親近感大幅UPらしい)、エアボードに乗っちゃったりなんかしてる八谷さんのキテレツ君っぷりを見て「漢」を感じたらしく、なんか硬派な印象を受けて帰っていった模様。よく見れば、ポストペットがカワイイだけじゃなくて硬派だって、わかるのにな。あと、真鍋さんも会話したら超硬派だってわかるよ……。

**Jump** [www.petworks.co.jp/~hachiya/](http://www.petworks.co.jp/~hachiya/)



©1996-1999 Sony Communication Network Corporation All rights reserved.



## [インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ] ご利用上の注意

このPDFファイルは、株式会社インプレスR&D(株式会社インプレスから分割)が1994年～2006年まで発行した月刊誌『インターネットマガジン』の誌面をPDF化し、「インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ」として以下のウェブサイト「All-in-One INTERNET magazine 2.0」で公開しているものです。

<http://i.impressRD.jp/bn>

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容(技術解説、URL、団体・企業名、商品名、価格、プレゼント募集、アンケートなど)は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者(執筆者、写真の撮影者、イラストの作成者、編集部など)が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は収録されていない場合があります。
- このファイルやその内容を改変したり、商用を目的として再利用することはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用する際は、出典として媒体名および月号、該当ページ番号、発行元(株式会社インプレス R&D)、コピーライトなどの情報をご明記ください。
- オリジナルの雑誌の発行時点では、株式会社インプレス R&D(当時は株式会社インプレス)と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めましたが、すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接のおよび間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

このファイルに関するお問い合わせ先

**株式会社インプレスR&D**

All-in-One INTERNET magazine 編集部

[im-info@impress.co.jp](mailto:im-info@impress.co.jp)